



宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション
淀川キリスト教病院
Yodogawa Christian Hospital

全人医療

ご自由にお持ち帰りください

よどきり
+
便り

YODOGAWA CHRISTIAN
HOSPITAL NEWS

2023.AUTUMN

39

特集 乳腺外科

- よどきり健康メモ／生活習慣病予防について
- ろうけん便り／感染防止対策緩和への取り組み
- 簡単＆ヘルシーレシピ／かぼちゃのスコープコロッケ
- チャブレン室だより
- 登録医紹介／横田クリニック

理念 全人医療

淀川キリスト教病院の全人医療とは、からだと ところと たましいが一体である人間(全人)に
キリストの愛をもって仕える医療です

検査から手術まで精度が高く 患者支援も手厚い乳腺外科

主に乳がんの診療のほか、乳腺炎や乳腺の良性のしこりなどの治療も行う乳腺外科。もともと外科の中に含まれていましたが、乳がんの治療の進歩にともない、よりプロフェッショナルな治療を行うべく分離・独立する形で設置された診療科です。また治療に加えて患者さんに寄り添った支援にも力を入れ、全人的な医療を提供しています。

かった初期の段階の方から、見つかった時点でステージ4の方、再発乳がんの方まで幅広く受け入れています。

永森瑞城副医長（以下、永森）
健診を専門とする健康管理増進センターがあるので、患者さんをご紹介いただいたらすぐに検査し、所見が見られる場合はできるだけ早く外来予約をとって、診療に移るよう努めています。



乳腺外科部長
河合 由紀
Yuki Kawai

検査内容・システムが充実

河合由紀乳腺外科部長（以下、河合） 当院は地域密着型の総合病院で、地域の診療所から患者さんをご紹介いただき、しこりが見つ

福田千紘医師（以下、福田） 乳がんの検査方法と言えば、マンモグラフィーが知られていると思います。マンモグラフィーは痛みを伴うから苦手という方もいらっしゃいますが、当院の技師はスキルがあり、ひどい痛みを感じたという患者さんはほとんどいらっしゃいません。

ませんね。

永森 マンモグラフィーだけでなくエコーを用いた検査も行っています。一般的には技師が検査を行います。当院ではすべて医師が行うのが特徴です。技師が行う場合は治療の必要がない良性のものも含めて幅広く検査してくれるというメリットがありますが、時間がかかる場合が

多いと思います。対して医師は重要な所見を重点的に診るため、比較的短時間で検査を終えられます。また検査後そのまま外来診察に移れるのもメリットですね。

河合 一般的には検査と外来診察は別枠なので検査後に待ち時間があったり、場合によっては後日再度来ていただかなければならないこともあるのですが、当院なら同日に受けていただくと好評です。

永森 病変の発見率が高いMRIも、当院では乳腺外科のための時間枠を毎週設けているため、比較的受けていただきやすいですね。

遺伝カウンセリングも対応

河合 市の乳がん検診は2年に1回受けるよう推奨されていますが、家族歴や遺伝性の素因がある方は1年に1回の頻度で受ける方がいいと思います。

福田 当院は遺伝カウンセリングも行っていますので、遺伝性腫瘍が気になる方は受けられるのもいいかもしれませんね。

永森 がん遺伝子パネル検査をしていけば、乳がんを発症した際、よりその人に合った抗がん剤を選択できる可能性が高まります。

河合 遺伝カウンセリングは一定の要件を満たせば保険が適用されますので、そういった方には積極的にお声がけしています。

福田 更年期障害の症状が強くてホルモン補充療法を受けている方の中には、乳がんのリスクが高くなるケースも見られます。

河合 最近ではリスクの低いホルモン製剤も出てきていますが、中には以前の製剤を使われていることもあるので、婦人科等の専門機関に相談していただく、もしくは検査を受けていただく方がいいですね。

福田 乳がんは自己触診も有効なので、月に1回、お風呂のときにもセルフチェックしていただくようおすすめしています。

迅速診断で精度の高い手術

永森 基本的には痛みがあるしこりの場合は乳がんである可能性は低く、逆に痛みのないしこりの方が怖いとされています。また乳頭から赤や茶色の血性分泌があつて、乳がんが見つかることもあります。

河合 乳がんは早期発見・早期治療ができれば、5大がんの中でも比較的予後が良いがんです。もし乳がんになっても治療を経て健やかな生活を取り戻せるよう、検診やセルフチェックを欠かさないようお願いしたいです。

河合 当院の手術数は、乳がんが年間120から150例。良性疾患の手術を含めれば200例ほどになります。

福田 手術中に検体を出して迅速診断ができるのも特徴だと思います。切除した乳腺の端にがんが及んでいる場合は、その場ですぐ追加切除、拡大切除の判断ができますし、リンパ節に転移があると診断されれば、リンパ節郭清に術式を変えたりもできます。

永森 迅速診断ができないと、手術を終えてから病理結果を診て、結果が悪ければ2回目、3回目の手術をしないといけないことになります。それを極力減らし、患者さんの負担を低減できる体制となっています。



副医長
永森 瑞城
Mizuki Nagamori



登録医紹介

淀川キリスト教病院は、かかりつけ医と連携しながら診療を行う「地域医療支援病院」です。

横田クリニック

診療科目／内科、リハビリテーション科、小児科、アレルギー科

ホームページ <https://www.yokotaclinic.net/>

井高野小学校前に小児科として開院してから今年で28年になる横田クリニック。今夏改装を行い、快適な医療環境を整えられています。



よこ た かず お
横田 和男 院長

趣味・特技 マジック

よこ た あつし
横田 甚 副院長

趣味・特技 登山



〒533-0001
大阪市東淀川区井高野1-1-29
TEL.06-6340-4158

アクセス：
Osaka Metro今里筋線
井高野駅から徒歩5分



—横田甚副院長は腎臓内科の専門医でいらっしゃいますね。

はい、小児科専門医である横田和男院長と共に糖尿病の管理や高血圧の専門的な治療など生活習慣病の治療を行っています。また、非常勤で泌尿器科の医師も治療を行っており、複数医師での診療体制を構築しています。

—今年の8月に改装されたそうですね。

動線の改善による待ち時間の短縮や発熱検査ブースの院内設置を行いました。さらに医療機器も入れ替え、院内でHbA1cやCRPが測定でき、エコーも心臓を含めて全身のエコーに対応可能となっています。

—メッセージをお願いします。

地域の皆さんの健康に貢献したいとの想いを掲げ、開院してから28年が経ちました。常に患者さんには分かりやすい診療を心掛け、独自の資料を作ったり、スライドで説明したりするなど理解を深めていただくようにしています。これからも地域の先生方と連携し、地域医療への貢献にまい進したいと思っています。不安なことがありましたら気軽に相談ください。

からだにうれしい簡単&ヘルシーレシピ

かぼちゃのスコップコロッケ

栄養管理課 安松 由華



かぼちゃにはβカロテンが多く含まれ、体内でビタミンAに変換されると、皮膚や粘膜を正常に保ち免疫力を上げる働きがあります。そんなかぼちゃを使ったレシピをご紹介します。普通のコロッケと比べて成形したり揚げない分、調理も簡単で低カロリーにコロッケを楽しむことができます。



栄養価 1人分

エネルギー	321kcal	炭水化物	40.3g
たんぱく質	8.4g	食塩	0.6g
脂質	13.3g		

材 料 (2人分)

かぼちゃ…1/8個(250g) 玉ねぎ…1/4個 ひき肉…50g
バター…小さじ1 塩コショウ…適量 パン粉…15g
醤油…小さじ1 パセリ…適量 オリーブ油…大さじ1

作り方

- ①玉ねぎはスライスする。
- ②フライパンにバターを溶かして玉ねぎとひき肉を炒め、塩コショウで味付けする。
- ③かぼちゃを一口大に切り、耐熱容器に入れて水を少々ふり、ラップをかけてレンジで3～4分加熱し皮を取って潰す。
- ④潰したかぼちゃに②と醤油を入れてまぜ、グラタン皿に移しパン粉とオリーブ油をかける。
- ⑤トースターで軽く焦げ目をつけパセリを振ったら完成。

Cooking Memo

残り物アレンジとして、かぼちゃの煮物の残りでリメイクすることもできます。

チャプレン室だより



新任チャプレンのご紹介
これからよろしくお願いします！

2023年10月から淀川キリスト教病院チャプレン室に就任した濱本京子です。12年ぶりの関西です。これまで京都、ボストン、ハワイの病院や高齢者施設、在宅ホスピスで働いてきました。チャプレンとは病院付き牧師です。医療チームの中で精神面から人びとのこころを支えていく専門スタッフです。ご希望に応じて牧師としてお祈りや聖書のお話を通して支えていく他、働きの多くは信仰の有無にかかわらず、お一人おひとりの生きがいや価値観を大切にしながら、お気持ちに寄り添うことで生きる力を支えていきます。患者さんばかりでなく、ご家族、働く職員のためのスタッフです。

話すとなれることがあります。出会う方々のこころがスーとしてホッといただける時間を紡いでいけたらと思います。どうぞ気軽にお声をおかけください。



チャプレン室 濱本 京子

News 大阪市立中学校でがん教育授業

9月22日(金)に当院の金部長(腫瘍内科)と椎野看護師(がん化学療法看護認定看護師)が外部講師として大阪市立中島中学校の2年生(2クラス、48名)に向けて「がん教室」授業を実施しました。この「がん教育プログラム」は、がん対策推進基本計画において学校でのがん教育が学習指導要領に取り入れられたことにより、全国の小・中学校、高等学校で教員や外部講師によって実施されています。今回は金部長から「がん」について、椎野看護師から「がんの予防～がん患者とのかかわり方～」をテーマに授業を行いました。当院は今後も、大阪府がん診療拠点病院として、がんに関する正しい知識の普及啓発に努めていきます。



ー医療費でお困りの方へー

無料低額診療

～医療費の減額や免除が受けられる制度です～

こんな時
ご相談
ください！

- ・入院したら収入がなくなる
- ・急な入院で医療費が心配
- ・年金だけでは収入が少ない



ご相談の対象となる1ヵ月の収入のめやす(例)

ひとり暮らし	月10～11万円以下
70歳代の夫婦2人暮らし	月16万円程度以下
30歳代の夫婦、小学生、中学生の4人家族	月27万円程度以下
30歳代のひとり親、小学生、幼稚園児の3人家族	月22万円程度以下

相談窓口

1F 総合患者支援センター

固定電話から **0120-364-489**

携帯電話から **0570-003-489** ※ガイダンス後「9」を押す

平日 9:00-17:00 土曜日 9:00-12:00

適用にあたっては、審査をさせていただきます。

経済状況を確認できる書類(給与明細、年金通知書など)のご提出をお願いすることになります。

編集
後記

ようやく、夏のうだるような暑さがまるで嘘のような、過ごしやすい季節となりました。食欲の秋、芸術の秋、皆さんはどのようにお過ごしでしょうか。これから冬に向けて、病院ではクリスマスツリーの展示など少し華やかな季節がやってきます。誌面でもぜひご覧いただくことができればと思います。

★公式Facebookからもさまざまな情報を発信しています。みなさまからの「いいね!」をお待ちしております。



宗教法人 在日本南ブレスピテリアンミッション

淀川キリスト教病院

Yodogawa Christian Hospital

本誌についてのご意見をお待ちしています。「この記事がおもしろかった」「あの部署のことが知りたい」など、読者のみなさまの声を今後の誌面づくりの参考にさせていただきます。ぜひご協力ください。淀川キリスト教病院 広報課 kouhou@ych.or.jp

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島 1-7-50 ☎0120-364-489

『よどきり便り』39号(2023年11月発行) 発行責任者/笹子 三津留 編集責任者/藤原 寛

※広報誌の写真撮影については、撮影直前にマスクを外す等、細心の注意をはらって撮影を行っています。また一部写真については、過去に撮影した写真やご本人に提供をお願いした写真もございます。